歩掛参考見積募集要領

有資格業者 各位

独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 津久井 正明

次のとおり、工事の歩掛参考見積を募集します。

令和7年10月16日

1. 目的

この歩掛参考見積の募集は、吉野川上流総合管理所で予定している工事の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

なお、この参考見積書をご提出いただいたことで、工事の指名又は競争参加資格をお約 束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、工事積算の目的以外には使用いたしません。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争(指名競争)参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」(平成6年5月31日付け6経契第443号)に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な作業員、資機材の人数等を記載して提出して下さい。
- (2) 提出期間: 令和7年10月24日から令和7年10月29日まで ご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎 日、午前9時から午後4時まで
- (3) 提出先及び宛名

独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 津久井 正明 宛 【担当】経理課 松岡(マツオカ)、福井(フクイ)、石川(イシカワ) 〒778-0040 徳島県三好市池田町西山谷尻 4235-1

電話:0883-72-2050 FAX:0883-72-0727

メールアドレス: nyukei ikeda@water.go.jp

(4) 提出方法

書面は持参、郵送、FAXまたはメールのいずれかの方法によりご提出ください(いずれも印影のあるものに限る)。

(5) 見積有効期限

令和8年3月31日までとし、必ず記載してください。

(6) 提出様式

様式は自由としますが、別紙1を参考に以下の内容を必ず記載してください。

- ·文書番号(吉上推設事第41号)
- ・宛名 (独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所 津久井 正明)
- ・提出者名(代表者 又は 代表者から委任を受けた者)と押印
- 提出日

4. 参考見積内容

- (1) 工事作業項目、作業内容及び作業数量 本参考見積の対象とする工事作業内容は、別添資料-1のとおりとします。
- (2) 工事費の構成と歩掛見積徴取範囲
 - ① 本歩掛参考見積を適用する工事費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積 算資料(各編)」(以下「基準書」という。)によるものとします。
 - ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接工事費のうち、上記(1)「工事作業項目、作業内容及び作業数量」を実施する為に必要な作業員、資機材の人数等を徴取します。
- (3) 作業員の職種と定義

国土交通省が公表している「令和7年度公共工事設計労務単価」における「調査対象職種 の定義・作業内容」によるものとします。

(4) 見積条件

見積価格は、消費税抜きとしてください。また、見積書に消費税を含んでいない旨 を記載してください。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面により提出してください。

- (1) 提出期間: 令和7年10月17日から令和7年10月21日まで 持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前 9時から午後4時まで
- (2) 提出場所: 3. (3) に同じ。
- (3) 提出方法: 3. (4) に同じ。
- (4) 提出様式:様式は自由としますが、別紙2を参考に以下の事項を必ず記載してください。

- ・文書番号(吉上推設事第41号)
- ・宛名 (独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所 津久井 正明)
- ・提出者名(代表者 又は 代表者から委任を受けた者)と押印
- ・提出日
- 質問事項
- 6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間:令和7年10月23日から令和7年10月29日まで
- (2) 閲覧方法:吉野川上流総合管理所ホームページの新着情報に掲載します。

吉野川上流総合管理所ホームページ

(https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html)

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

恐れ入りますが、参考見積提出者のご負担とさせて頂きます。

8. 問い合わせ

ご提出いただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせて頂くことがあります。

別紙1<見積書参考様式>(例)

※様式は自由となりますが、以下の例に記載する事項は必ず記載をお願いいたします。

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 津久井 正明 殿

住所会社名代表者氏名

印

見 積 書

(件 名) 吉上推設事第41号にかかる参考見積案件

作業項目	作業内容	作業数量
00	0000	○m³当たり
$\triangle \triangle$	$\triangle\triangle\triangle\triangle$	○m³当たり
		○m³当たり

見積有効期限:令和8年3月31日

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 津久井 正明 殿

住所会社名代表者氏名

印

質 問 書

(件 名) 吉上推設事第41号にかかる参考見積案件

番号		質	問	事	項
1)	~~~~~~				
2	~~~~~~.				
3	~~~~~~.				

- 注) 1. 質問事項ごとに番号を付するものとする。
 - 2. 質問は代表者及び代表者から委任状により委任を受けた者が行うものとする。
 - 3. 持参・郵送で質問事項が2ページ以上に及ぶ場合、袋とじの上、割り印を行うものとする。

※本様式は、水資源機構本社 HP の以下に掲載しています。

https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/service/ukeoi/kouji/kouji.html (ホーム → 入札・契約情報 → 様式提供サービス → 請負契約等において使用する様式 → 建設工事に係る様式 → 番号 10)

歩掛参考見積項目一覧

工種・種別・細別	規格	単位	数量 (施工規模)	備考	見積番号
コンクリートキャンバス設置		m2	174.4	参考図1~3	見積1-1
シーリングエ	ポリウレタン系	m	19	参考図4	見積2-1
ライニングエ	ポリウレタン系(B=100mm)	m	19	参考図4	見積2-2
下流仮締切接合部処理		箇所	1	参考図5	見積3-1
水中堆積土砂撤去		m3	26	参考図5	見積3-2
鋼管杭設置	ダウンザホールハンマφ660(鋼管杭φ609.6x9.5x1300~7500)	本	19	参考図6~11	見積4-1
鋼管杭撤去	地中部存置、気中部撤去	本	19	参考図6~11	見積4-2
削孔機械据付·撤去	無足場工法	回	1	参考図12~13	見積5-1
鉄筋挿入工	無足場工法	m	297	参考図12~13	見積5-2
鉄筋挿入工	重機施工+75tラフテレーンクレーン	m	116	参考図14~16	見積6-1
リセス部保護コンクリート	無収縮モルタル	m3	0.6	参考図17~19	見積7-1
鉄筋ガス圧接	D16+D16	箇所	69	参考図20~21	見積8-1
鉄筋加工・組立	D38	t	504		見積9-1

【見積1-1】見積書の様式〈例〉

項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
① コンクリートキャンバス設置				【10m2当り】
特殊作業員	人			
普通作業員	人			
材料費 t =10mm	m2			ロス率〇%
諸雑費	式	1		労務費合計額の○%

(1) コンクリートキャンバス設置にかかわる10m2当りの労務構成を記載してください。 上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。

- ・ コンクリートキャンバスの設置は、既設護岸の一部を撤去した箇所からの土砂流出防止のため、コンクリートキャンバスを設置する 一連の作業として下さい。
- ・ 作業内容は、敷設(展張(重ね代10㎝以上)、切断、アンカーピン打設、端部処理(洗掘・風対策))、水和作業(散水)、接合部処理です。
- ・ 諸雑費は、アンカーピン、その他工具等の費用であり、必要に応じて労務費の合計額に対する率を記載して下さい。 ※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。
- ・ 機械損料記載の場合、規格及び単価の記載をお願いします。 例) ラフテレーンクレーン賃料(油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次) 25t吊)
- ・ 機械は損料単価か賃料単価の記載をお願いします。
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

【見積2-1】見積書の様式〈例〉

	項目	及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
① シーリン	グエ	ポリウレタン系				【10m当り】
防水工			人			
普通作業	Ę		人			
材料費			m			ロス率〇%
諸雑費			式	1		労務費合計額の○%

(1) シーリングエにかかわる10m当りの労務構成を記載してください。 上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。

- ・ シーリングエの歩掛見積とし、その他作業は見積対象外としてください。
- ・ 諸雑費は、工具等の費用であり、必要に応じて労務費の合計額に対する率を記載して下さい。 ※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

【見積2-2】見積書の様式〈例〉

		項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
1	ライニングエ	ポリウレタン系				【10m当り】
	防水工		人			
	普通作業員		人			
	材料費		m			ロス率〇%
	諸雑費		式	1		労務費合計額の〇%

(1) ライニングエにかかわる10m当りの労務構成を記載してください。 上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。

- ・ ライニングエの歩掛見積とし、その他作業は見積対象外としてください。
- ・ 諸雑費は、工具等の費用であり、必要に応じて労務費の合計額に対する率を記載して下さい。 ※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

【見積3-1】見積書の様式〈例〉

項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
① 下流仮締切接合部処理 水中作業				【1箇所当り】
土木一般世話役	人			
普通作業員	人		\setminus	
溶接工 水中溶接	人		\setminus	
潜水士	人		\backslash	
ラフテレーンクレーン賃料 (油圧伸縮ジブ型·排出ガス対策型(第2次) 25t吊)	П			
諸雑費	式	1		労務費合計額の〇%

(1) 下流仮締切接合部処理にかかわる1箇所当りの労務構成を記載してください。 上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。

(2) 見積り条件

- ・ 下流仮締切接合部処理は、既設減勢工と鋼管矢板との接合部からの漏水を防止するため、堆積土砂撤去、 等辺山形鋼を鋼管矢板へ溶接固定、鉄板+止水ゴムを既設減勢工へのアンカー固定、鉄板を設置した 等辺山形鋼及・鉄板+止水ゴムに溶接固定する一連の作業とするが、堆積土砂撤去については別紙見積とする。
- ・ なお、EL240.0を作業時水位とし、水中作業のみの歩掛とする。
- ・ 下流仮締切接合部処理にかかわる施工手間の歩掛見積とし、主材料費(等辺山形鋼、コンクリートアンカー、 鉄板、鉄板+止水ゴム)は別途計上するため、見積対象外とする。
- ・ 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費、その他工具等の費用であり、必要に 応じて労務費の合計額に対する率を記載して下さい。

※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。

- ・ 機械規格の記載をお願いします。例) ラフテレーンクレーン賃料(油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次) 25t吊)
- ・ 機械は損料単価か賃料単価の記載をお願いします。
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

【見積3-2】見積書の様式〈例〉

	項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
3	水中堆積土砂撤去	m3	26		【26m3当り】
	潜水士	人			
	潜水連絡員	人			
	バキューム車 (運搬) 片道運搬距離 2.5km	m3	26		
	土砂運搬・処分	m3	26		
	諸雑費	式	1		労務費合計額の○%

- (1) 水中堆積土砂撤去にかかわる26m3箇所当りの労務構成を記載してください。 上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。
- (2) 見積り条件
 - ・ 水中堆積土砂撤去は土砂撤去から処分(建設発生土受入地へ置き土)までの一連の作業として下さい。
 - ・ 堆積土砂は、鋼管矢板設置時の岩盤削孔土砂を想定しています。
 - ・ 諸雑費は、必要に応じて労務費の合計額に対する率を記載して下さい。 ※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。
 - ・ 機械規格の記載をお願いします。例) ラフテレーンクレーン賃料(油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次) 25t吊)
 - ・ 機械は損料単価か賃料単価の記載をお願いします。
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

【見積4-1】見積書の様式〈例〉

項目及び規格			員数及び 数量	単価	摘要
① 鋼管杭設置	ダウンザホールハンマφ660(鋼管杭	5 609. 6x9. 5x13	300 ~ 7500)	【1本当り】
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とびエ		人			
普通作業員		人			
溶接工		人			
②杭打機運転		日			
③発動発電機運転		日			
④空気圧縮機運転		日			
⑤バックホウ運転		日			
根固めモルタル		m3	0. 53		π×D^2×L/4×1.1※モルタル規格を記載願います
諸雑費		式	1		労務費・機械運転費合計額の〇%

(1) 工事用道路6号線施工に伴うダウンザホールハンマ1本当りの労務構成を記載してください。 上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。

- ・ 鋼管杭・モルタル材料費は別途計上するものとし、見積対象外とします。
- ・ 鋼管建て込み、鋼管溶接、モルタル打設を含んだ歩掛かりをお願いします。
- ・ 諸雑費は、工具等の費用であり、必要に応じて労務費、機械運転の合計額に対する率を記載して下さい。 ※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。
- ・ 機械規格の記載をお願いします。例) クローラクレーン運転(掘削用) 55t排出ガス対策型(第1次基準値) 損料
- ・ 機械は損料単価か賃料単価の記載をお願いします。
- ・ クローラクレーンは200tとする。
- モルタル打設は全長とする。全長分10m3÷19本=0.53m3/1本当り
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

	項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
2	杭打機運転				【1日当り】
	運転手(特殊)	人			
	軽油ローリー	L			
	クローラクレーン200t吊り排出ガス対策型 (第1次基準値)	日			
	ダウンザホールハンマΑD-450	日			
	掘進機構損料テーブルマシン	日			
	諸雑費(まるめ)	式			

- ・ ダウンザホールハンマ 1日当り損料単価の記載をお願いします。
- ・ テーブルマシン 1日当り損料単価の記載をお願いします。

	項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
3	発動発電機運転				【1日当り】
	燃料費	L			
	発動発電機賃料150KVA	日			
	諸雑費(まるめ)	式			
	項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
4	空気圧縮機運転				【1日当り】
	軽油ローリー	L			
	空気圧縮機36m3/min	日			
	諸雑費(まるめ)	式			
	・ 空気圧縮機36m3/min 1日当り損料単価の記載をお	お願いします。			
	・ 空気圧縮機36m3/min 1日当り損料単価の記載をお 項目及び規格	お願いします。	員数及び 数量	単価	摘要
<u> </u>			員数及び 数量	単価	摘要
5	項目及び規格		員数及び 数量	単価	
5	項目及び規格パックホウ運転	単位	員数及び 数量	単価	
5	項目及び規格 パックホウ運転 運転手 (特殊)	単位	員数及び 数量	単価	
	項目及び規格 パックホウ運転 運転手 (特殊) 軽油ローリー	単位 人 L	員数及び数量	単価	

【見積4-2】見積書の様式〈例〉

_								
	項目及び規格			員数及び 数量	単価	摘要		
1	鋼管杭撤去	地中部存置、気中部撤去				【1本当り】		
	土木一般世話役		人					
	特殊作業員		人					
	とびエ		人					
	普通作業員		人					
	50tラフタークレーン 賃料		日			賃料		
	②杭頭切断		本	1				
	諸雑費		式	1		労務費・機械運転費合計額の〇%		

(1) 工事用道路6号線施工に伴う鋼管杭撤去1本当りの労務構成を記載してください。 上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。

- ・ 諸雑費は、工具等の費用であり、必要に応じて労務費、機械運転の合計額に対する率を記載して下さい。 ※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。
- ・ 機械規格の記載をお願いします。例) クローラクレーン運転(掘削用) 55t排出ガス対策型(第1次基準値) 損料
- ・ 機械は損料単価か賃料単価の記載をお願いします。
- ・ 鋼管杭撤去は地中部分存置とし、根元で切断し気中部分のみを撤去とする。
- ・ 鋼管杭切断は別見積とし、この歩掛に含まないものとする。
- ・ 撤去に用いるクレーンは最低限の規格(例50tラフター)とする。
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

	項目及び規格			員数及び 数量	単価	摘要
2	杭頭切断	撤去時(気中部根元切断撤去)	【1本当り】			
	溶接工		人			
	普通作業員		人			
	50tラフタークレーン	賃料	日			賃料
	アセチレン		kg			
	酸素ボンベ		m3			
	諸雑費		式	1		労務費・機械運転費合計額の〇%

- ・ 鋼管杭撤去は地中部分存置とし、根元で切断し気中部分のみを撤去とする。
- ・ 切断に用いるクレーンは鋼管杭撤去と同様とし、最低限の規格(例50tラフター)とする。

【見積5-1】見積書の様式〈例〉

項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
① 削孔機械据付・撤去(無足場工法)				【1回当り】
土木一般世話役	人			
法面工	人			
特殊作業員	人			
普通作業員	人			
ラフテレーンクレーン賃料 (油圧伸縮ジブ型·排出ガス対策型(第2次) 50t吊)	目			
諸雑費	式	1		労務費合計額の○%

(1) 削孔機械据付・撤去にかかわる1回当りの労務構成を記載してください。 上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。

(2) 見積り条件

- ・ 削孔機械据付・撤去(ワイヤーロープ、ベビーホイストの設置・撤去含む)にかかわる歩掛見積とし、削孔機械の 上下移動、横移動は削孔工に含まれるため、見積対象外として下さい。
- ・ 諸雑費は、ワイヤーロープ損耗費、ベビーホイスト損料、ロープ足場等の費用であり、必要に応じて労務費の 合計額に対する率を記載して下さい。

※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。

- ・ 機械規格の記載をお願いします。例) ラフテレーンクレーン賃料(油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次) 50t吊)
- ・ 機械は損料単価か賃料単価の記載をお願いします。
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

【見積5-2】見積書の様式〈例〉

ESO DE - 1 SO DE - MAN (DI)				
項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
① 鉄筋挿入工(無足場工法)				【10本当り】
土木一般世話役	人			
法面工	人			
特殊作業員	人			
普通作業員	人			
削孔機械損料(最大削孔径φ65 最大削孔深度7m)	日			【参考】メーカー型番:USD零型
諸雑費	式	1		労務費合計額の〇%

(1) 鉄筋挿入工にかかわる10本当りの労務構成を記載してください。 上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。

(2) 見積り条件

- ・ 鉄筋挿入工の範囲については、削孔径: ϕ 65、削孔長:1mを超え5m以下とします。
- ・ 鉄筋挿入工は、削孔(削孔機械による削孔、孔壁内のエアー洗浄、削孔機械の上下移動及び横移動作業)、鋼材挿入 (スペーサーの設置から鋼材挿入まで)、グラウト注入(グラウト練り混ぜからグラウト注入まで)、頭部処理(角 座金の設置(座金と法枠又は吹付に間隙が生じる場合の間詰めモルタル処理を含む)から球面ナットの締付・定着、頭部キャップの装着まで)の一連の作業として下さい。

また、頭部処理に要する費用はキャップ装着の有無は問わず適用出来るものとします。

- ・ 鋼材の材料費(鋼材(鉄筋)、スペーサー)、グラウト材の材料費(グラウト(材料ロス含む))、頭部処理の 材料費(角座金、ナット、ワッシャー、オイルキャップ、グリス等)については別途考慮されるため、計上する 必要はありません。
- ・ 諸雑費は、削孔消耗材(ロッド、ビット等)、削孔機械の上下移動・横移動時のベビーホイスト等の電力、 工事用水中モータポンプ損料、水槽損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、工具、間詰めモルタル等 の費用であり、必要に応じて労務費の合計額に対する率を記載して下さい。 ※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。
- ・ 機械規格の記載をお願いします。例) 削孔機械損料(最大削孔径 φ 65 最大削孔深度 7m)
- ・ 機械は損料単価か賃料単価の記載をお願いします。
- ・ 削孔機械損料(最大削孔径 φ 65 最大削孔深度7m)の1日当り損料単価の記載をお願いします。
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

【見積6-1】見積書の様式〈例〉

項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
① 鉄筋挿入工(重機施工+75tラフテレーンクレーン)				【10本当り】
土木一般世話役	人			
法面工	人			
特殊作業員	人			
普通作業員	人			
75tラフテレーンクレーン	日			賃料か損料記載お願いします。
削孔機械損料(最大削孔径φ65 最大削孔深度7m)	日			【参考】メーカー型番:USD零型
空気圧縮機運転 (可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型) 排出ガス対策型(第2次) 吐出量10.5 ~11.0m3/min 吐出圧力0.7MPa)	B			2
諸雑費	式	1		労務費合計額の○%

(1) 鉄筋挿入工にかかわる10本当りの労務構成を記載してください。
上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。

(2) 見積り条件

- ・ 鉄筋挿入工の範囲については、削孔径: ϕ 65、削孔長: 1mを超え5m以下とします。
- ・ 鉄筋挿入工は、削孔(削孔機械による削孔、孔壁内のエアー洗浄、削孔機械の上下移動及び横移動作業)、鋼材挿入 (スペーサーの設置から鋼材挿入まで)、グラウト注入(グラウト練り混ぜからグラウト注入まで)、頭部処理(角 座金の設置(座金と法枠又は吹付に間隙が生じる場合の間詰めモルタル処理を含む)から球面ナットの締付・定着、頭部キャップの装着まで)の一連の作業として下さい。

また、頭部処理に要する費用はキャップ装着の有無は問わず適用出来るものとします。

- ・ 削孔は重機施工 (スカイドリル等) +75tラフテレーンクレーンで施工とします。
- ・ 鋼材の材料費 (鋼材(鉄筋)、スペーサー)、グラウト材の材料費 (グラウト(材料ロス含む))、頭部処理の 材料費 (角座金、ナット、ワッシャー、オイルキャップ、グリス等)については別途考慮されるため、計上する 必要はありません。
- ・ 諸雑費は、削孔消耗材(ロッド、ビット等)、削孔機械の上下移動・横移動時のベビーホイスト等の電力、 工事用水中モータポンプ損料、水槽損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、工具、間詰めモルタル等 の費用であり、必要に応じて労務費の合計額に対する率を記載して下さい。

※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。

- · 75tラフテレーンクレーンは賃料及び損料の記載と単価も記載願います。
- 削孔機械の損料単価も記載願います。
- ・ 機械規格の記載をお願いします。例)削孔機械損料(最大削孔径φ65 最大削孔深度7m)
- ・ 機械は損料単価か賃料単価の記載をお願いします。
- ・ 削孔機械損料(最大削孔径φ65 最大削孔深度7m)の1日当り損料単価の記載をお願いします。
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

	項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
2	空気圧縮機運転 (可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型) 排出ガス対策型(第2次) 吐出量 10.5~11.0m3/min 吐出圧力0.7MPa)				【1日当り】
	空気圧縮機賃料 (可搬式·エンジン駆動·スクリュ型(低騒音型) 排出ガス対策型(第2次) 吐出量10.5 ~11.0m3/min 吐出圧力0.7MPa)	B			
	軽油(1.2号 ローリー)	L			
	諸雑費(まるめ)	式	1		

- ・ 運転歩掛は施工歩掛①に含まれています。
- ・ 機械規格の記載をお願いします。

例) 空気圧縮機賃料(可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型) 排出ガス対策型(第2次) 吐出量15.0m3/min 吐出圧力1.05MPa)

・ 機械は損料単価か賃料単価の記載をお願いします。

【見積7-1】見積書の様式〈例〉

項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
① リセス部保護コンクリート(無収縮モルタル)				【O. 6m3当り】
土木一般世話役	人			
普通作業員	人			
型枠工	人		\setminus	
ラフテレーンクレーン賃料 (油圧伸縮ジブ型·排出ガス対策型(第2次) 50t吊)	日			
材料費 無収縮モルタル	m3			ロス率〇%
諸雑費	式	1		労務費合計額の○%

(1) リセス部保護コンクリートにかかわる0.6m3当りの労務構成を記載してください。 上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。

- 50tラフター+ゴンドラを使用して型枠組立撤去、無収縮モルタル打設(打設面プライマー作業、養生作業含む) にかかわる歩掛見積とする。
- ・ 施工箇所周辺には、軽構造戸当りや空気管が設置済みであるため、損傷を与えないよう施工を行う必要があります。
- ・ 諸雑費は、型枠材料、安全設備、プライマー等の費用であり、必要に応じて労務費の合計額に対する率を記載して下さい。 ※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。
- ・ 機械規格の記載をお願いします。例) ラフテレーンクレーン賃料(油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次) 50t吊)
- ・ 機械は損料単価か賃料単価の記載をお願いします。
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

【見積8-1】見積書の様式〈例〉

項目及び規格	単位	員数及び 数量	単価	摘要
① 鉄筋ガス圧接 D16+D16				【1箇所当り】
ガス圧接工(手動・自動) D16+D16	箇所	1		
諸雑費	式	1		労務費合計額の〇%

- (1) 鉄筋ガス圧接にかかわる1箇所当りの労務構成を記載してください。上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。
- (2) 見積り条件
 - ・ 鉄筋ガス圧接の歩掛見積とし、その他作業は見積対象外としてください。
 - ・ 適用範囲は、鉄筋構造物の組立作業における手動式(半自動式)、自動式のガス圧接工。
 - 単価には、酸素、アセチレン等の材料費を含む。
 - ・ 圧接前の配筋及び圧接後の鉄筋の切断費用、試験費用は含まない。
 - ・ 諸雑費は、工具等の費用であり、必要に応じて労務費の合計額に対する率を記載して下さい。 ※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。
 - 普通鉄筋、異形鉄筋の区分はしない。
 - ・ 圧接作業に必要な施工器具(ホース、ポンプ、バーナー等)、圧接面の清掃費用を含む。
 - 手動(半自動)、自動の区分は問わない。
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

【見積9-1】見積書の様式〈例〉

単位	員数及び 数量	単価	摘要
			【1 t 当り】
人			
人			
人			
式	1		労務費合計額の○%
			【1 t 当り】
人			
人			
人			
時間			
式	1		労務費合計額の○%
	人 人 式 人 人 大	人 人 人 式 1 人 人 人	単位 数量 単価 人 人 人 式 1 人 人 人 人 時間 時間

(1) 鉄筋加工・組立 (D38) にかかる1 t 当りの労務構成を記載してください。 上表に明示している歩掛構成は機構が想定しているものであり、貴社の仕様に変更して頂いても構いません。

(2) 見積り条件

- 1) 共通
- 普通鉄筋、異形鉄筋とも同一歩掛とする。
- ・ 現場内の運搬費は別途計上するものとし、見積対象外とします。
- ・ 材料費は別途計上するものとし、見積対象外とします。

2) 鉄筋加工

・ 諸雑費は、鉄筋加工機・クレーン付トラック運転等の費用であり、必要に応じて労務費の合計額に対する率 を記載して下さい。

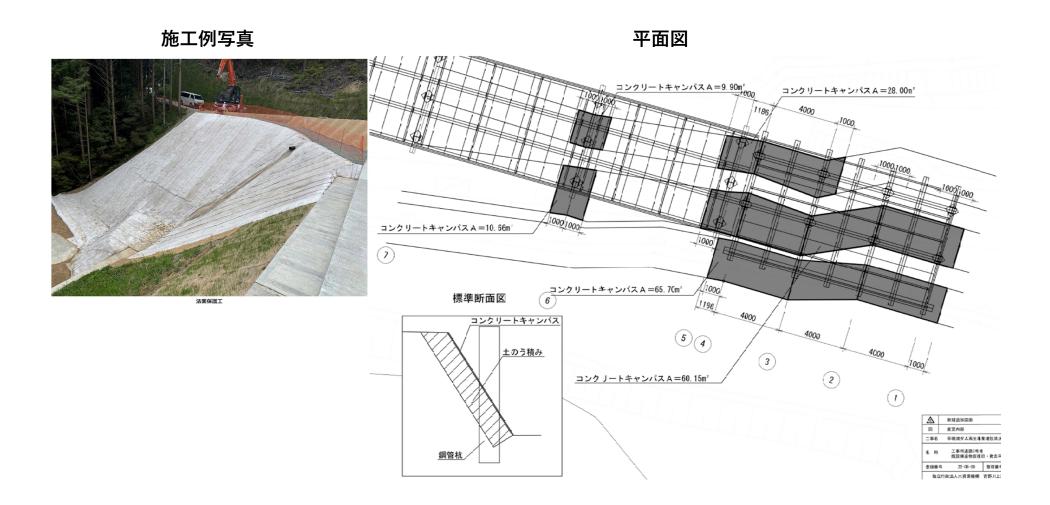
※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。

3) 鉄筋組立

- ・ 鉄筋組立に必要なクレーンの運転時間を記載してください。
- ・ ガス圧接費用は、別途計上するものとし見積対象外とします。
- 鉄筋組立に伴う小運搬労務を含む
- ・ 諸雑費は、組立結束線・スペーサー等の費用であり、必要に応じて労務費の合計額に対する率を記載して下さい。 ※記載する場合は何の費用か記載をお願いします。
- (3) 賃金対象時間:8時間(実作業時間7時間)昼間作業

コンクリートキャンバス





コンクリートキャンバス

参考図2

プレス L150X1E

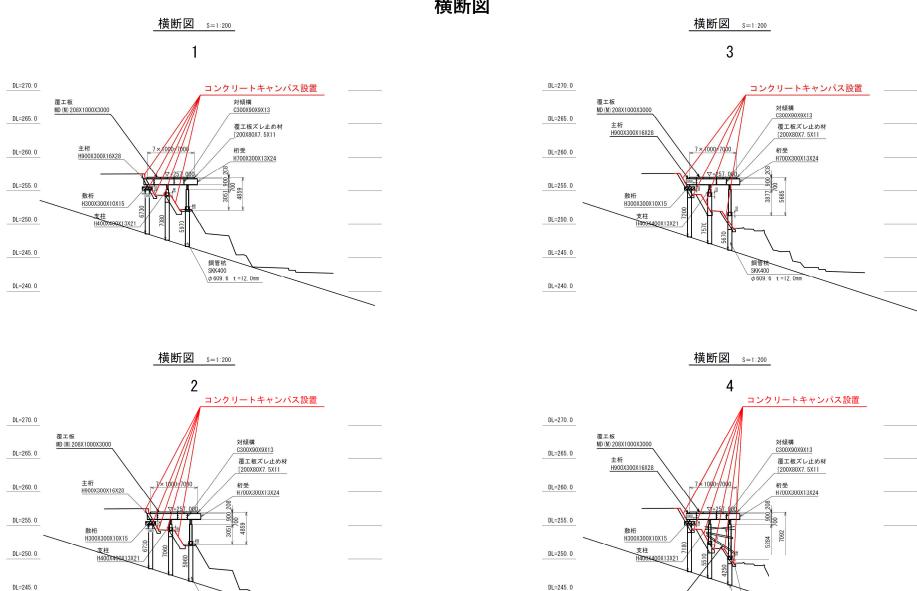
SKK400 φ 609. 6 t =12. 0mm

継ぎ材

DL=240. 0

[200X90X8X13.5]

横断図



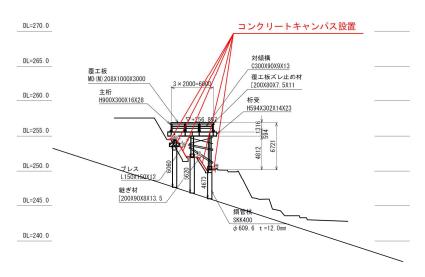
φ 609. 6 t =12. 0mm

DL=240. 0

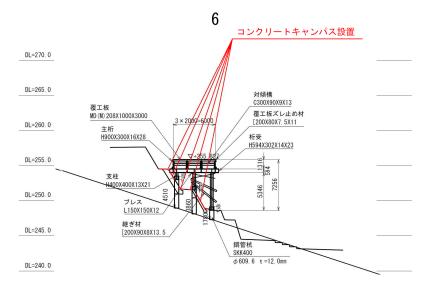
コンクリートキャンバス

横断図

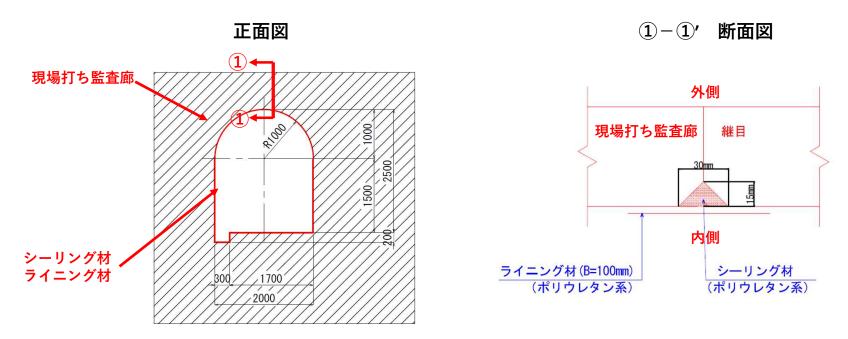
5



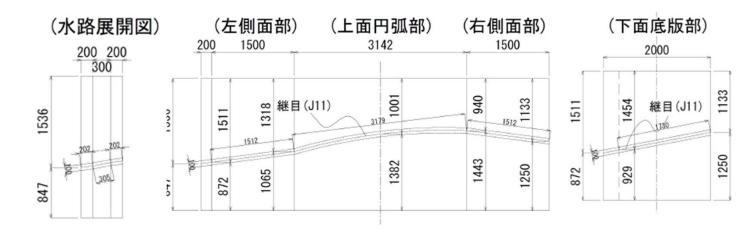
横断図 S=1:200



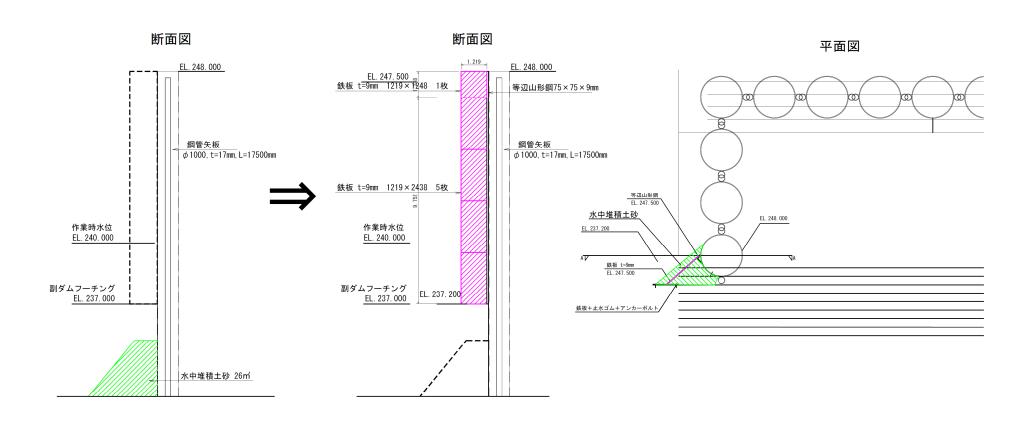
継目処理部

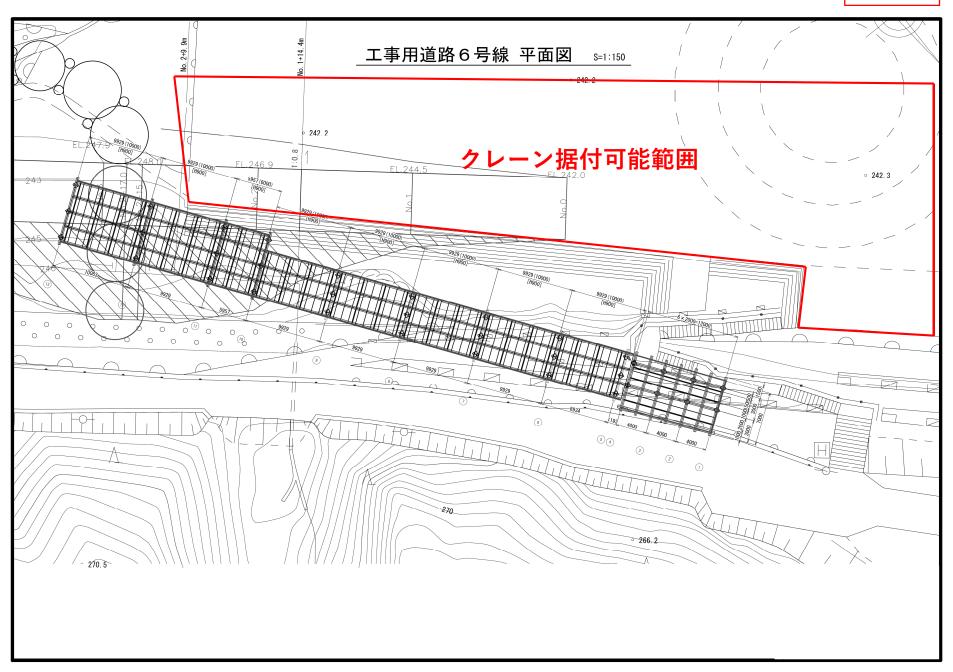


展開図



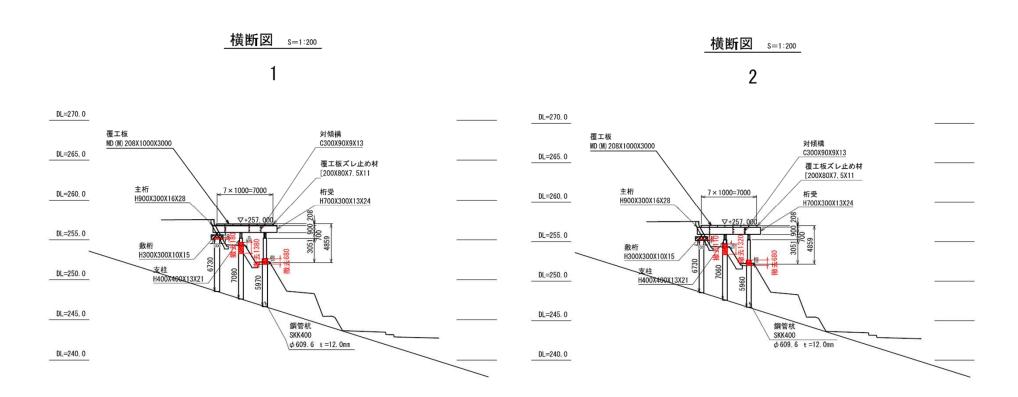
鋼管矢板端部処理工詳細図

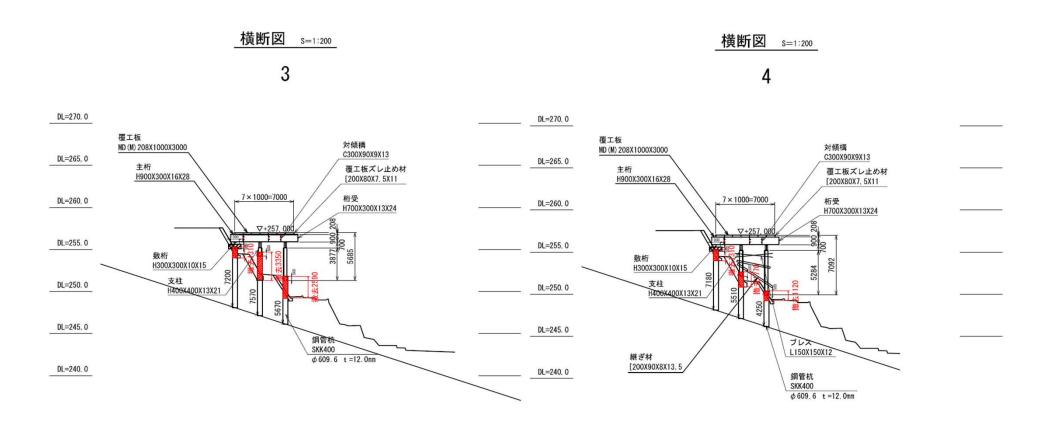


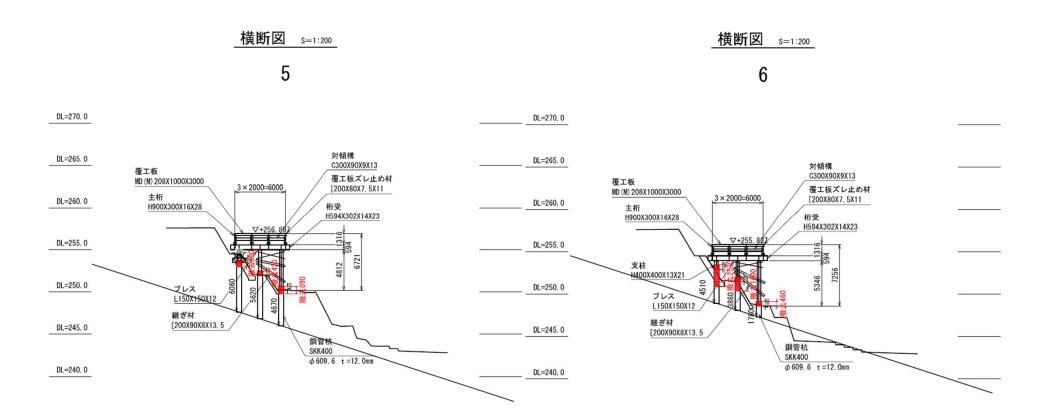


1

横断図

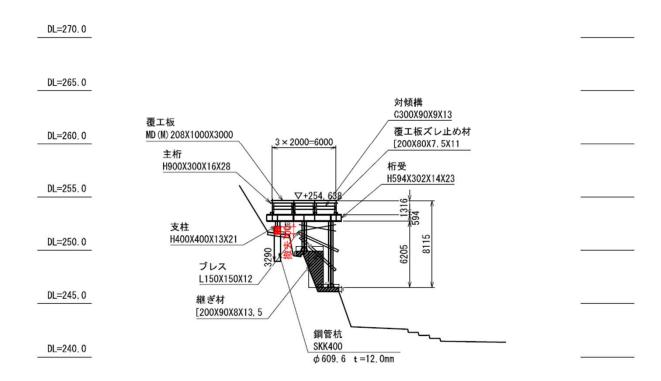




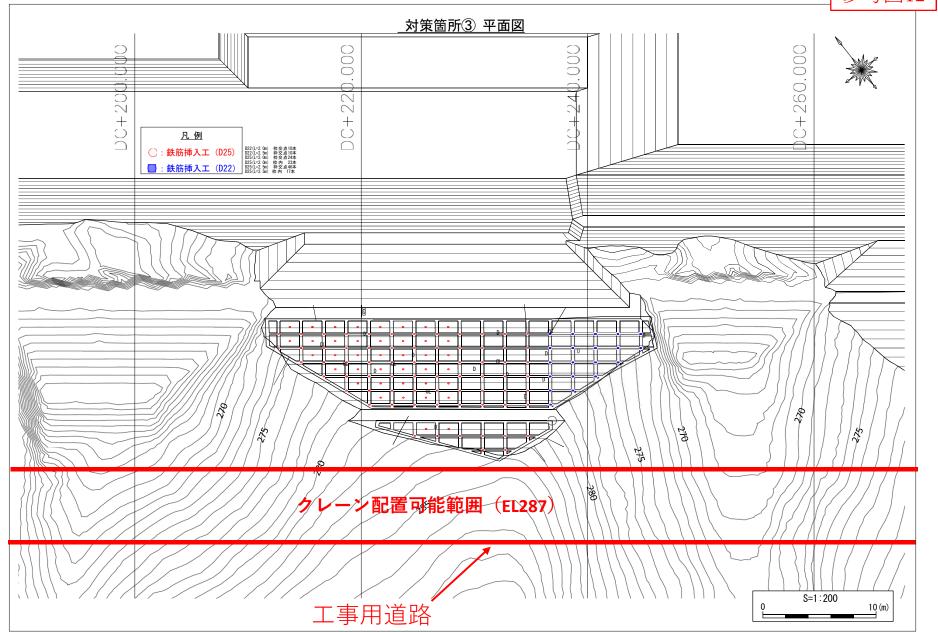


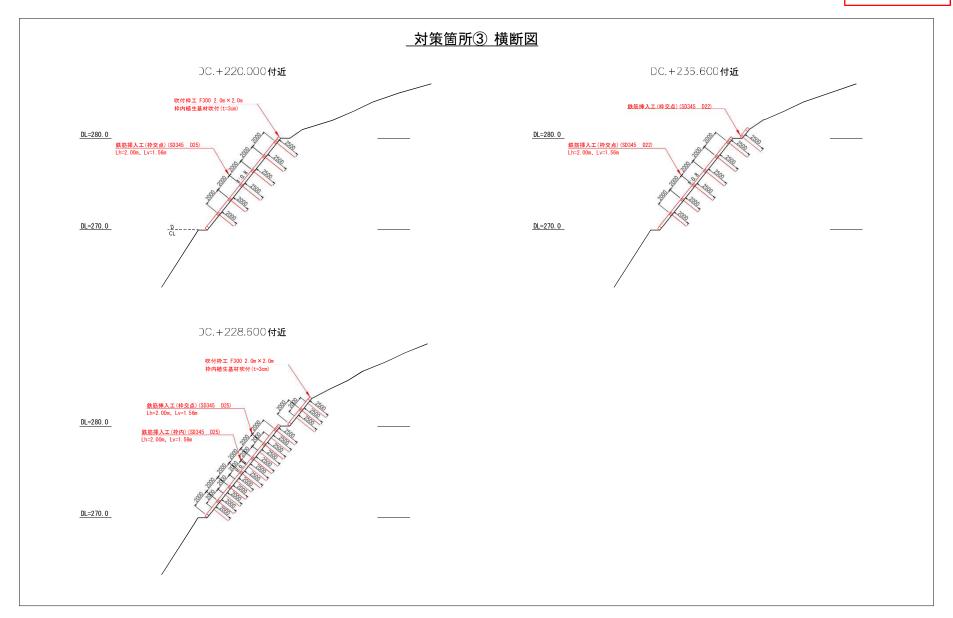
横断図 S=1:200

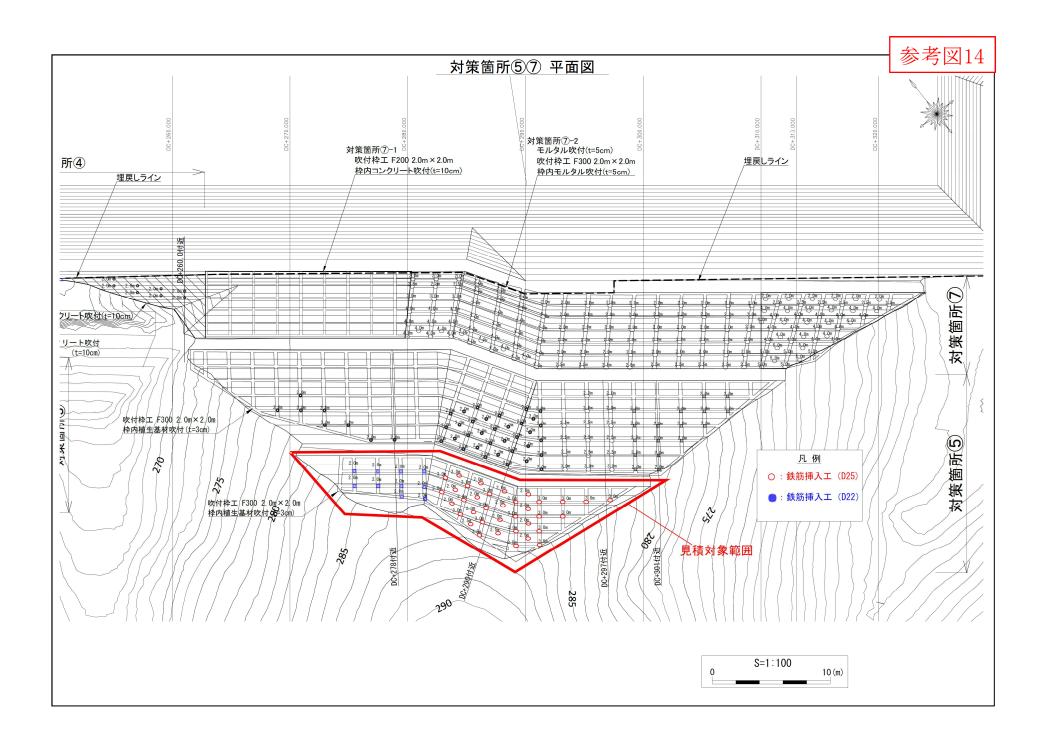
7

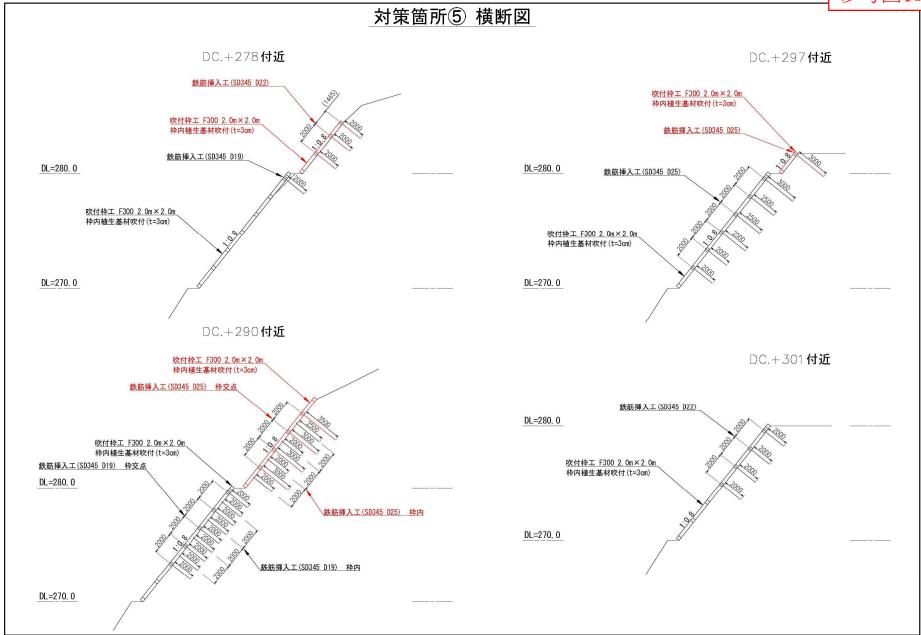


参考図12



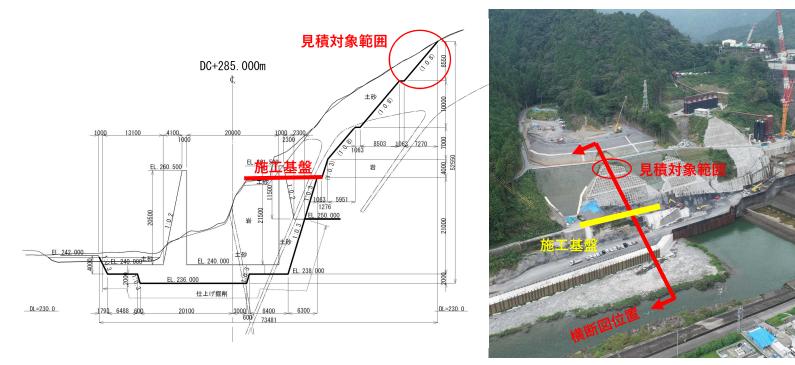




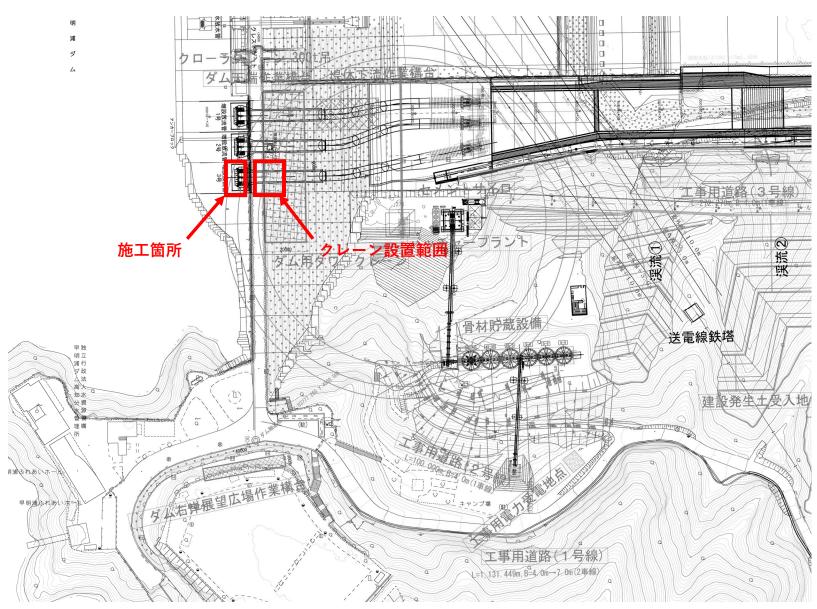


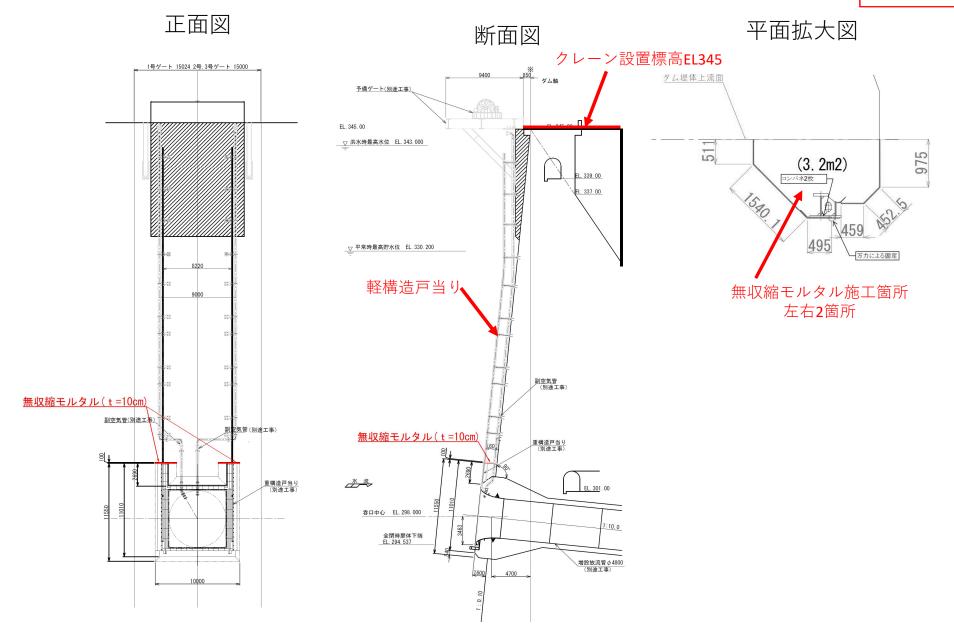
横断図

現況写真



平面図

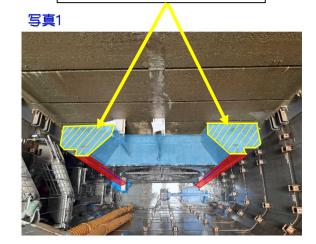


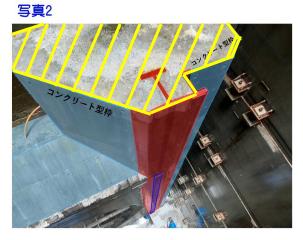


無収縮モルタル施工箇所 左右2箇所

写真

正面図





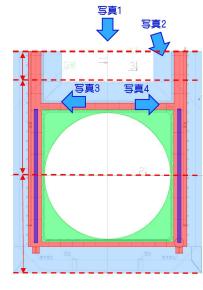


写真5







施工状況写真 (型枠設置)



ガス圧接 (D16+D16) 対象箇所

